



業界事情 モノづくり について語る

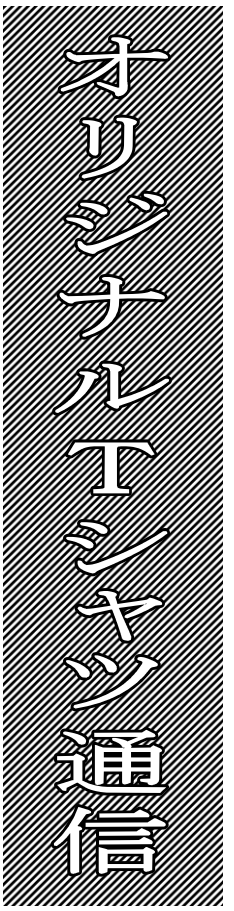
トムス坂下氏オンライン講演会

2023年7月の勉強会は、トムス株式会社代表取締役社長の坂下 田(でん)氏を講師に迎えてオンライン講演会を行いました。テーマは「業界事情やモノづくりについて」で、ボディーメーカーの視点から業界の動向を約1時間にわたり講義していただきました。一部の役員を除いて参加者はオンラインで受講しました。約60名の参加者が、業界をけん引する若きリーダーの話に興味深く聴いていました。講演会ではコロナ禍を経て起こっている業界を取り巻く社会情勢、サプライチェーンの変化、定番商品の販売推移、トムスにおけるモノづくりの変化、AIの躍進など、ボディーメーカーの視点から多岐にわたる話題を取り上げていただき、とても充実した内容でした。

講演後の質疑応答では、講義の内容に関する質問にとどまらず、事業の現状や今後の戦略についての質問、トムスの取引先としての意見や要望も出てきました。最後は坂下社長へ応援のコメントが寄せられるなど、終始和やかな雰囲気での講演会を終えました。

■動画配信(会員限定)

JOTAでは今回のトムス坂下社長の講演会動画を会員限定コンテンツとして配信しています。視聴希望者は事業者名・氏名とYouTubeを視聴するメールアドレス(メールアドレスを事務局までご連絡ください。いただいたメールアドレスのアカウントで視聴いただけるよう設定します。会員限定につき、外部への共有はお控えください。



- 第52号 -

夏の交流会 in 品川



森会長の挨拶

初の試みに関東・関西 中国・四国から集合

新型コロナウイルスがまん延し始めてからJOTAに入会した会員は19事業者で、全会員の約30%を占めています。総会も工場見学もオンラインとなり、明らかに以前よりリアルな交流が少なくなっていることを

新型コロナウイルスがまん延し始めてからJOTAに入会した会員は19事業者で、全会員の約30%を占めています。総会も工場見学もオンラインとなり、明らかに以前よりリアルな交流が少なくなっていることを感じ、関東のみならず関西・中国・四国から参加者が集まりました。新規入会の会員の方にも参加いただき、今後のJOTAの活動についてなど、貴重な意見をいただきました。

思い返せばJOTA設立前、設立メンバーが集まったのもシンプルな飲み会でした。原点に戻って今後はいかような機会も作っていき



真摯な対応と 明確なビジョン

坂下氏は1984年生まれ、39歳、トムス創業者。大学卒業後にトムスへ入社、中国

・上海・ベトナムでの海外赴任を経て2020年8月に代表取締役社長に就任されました。

講演では自社の抱える課題、業務効率化や商品政策について、データをもとに分かりやすく説明していただきました。柔和な人柄の中に真摯な姿勢と、自身の経験に基づく明確なビジョンを持たれていて、次世代を担うリーダーとして存在感のある方でした。

トムスはJOTAのオリジナルTシャツ啓蒙事業にも賛同いただいております。今年4月に横浜で開催した「オリTFフェス」ではプリント体験用のTシャツを提供いただきました。紙面を借りてあらためて御礼申し上げます。

発行日
2023年10月21日

発行人 法人
一般社団法人
日本オリジナル
Tシャツ協会
03-5421-2171
jimukyoku@jota.or.jp

神奈川県横浜市
グラフィティーズ

グラフィティーズは、オリジナルプリントショップの中でも、豊富なデザインオプションと高品質な印刷を提供し、お客様のアイデアを実現します。親切で熱心なスタッフが、デザインから印刷

全国をつなぐ500名会員リーフレット No.72

株式会社グラフィティーズ
神奈川県横浜市港南区
港南台5-6-30プラザ
港南台岡田ビル2F
設立：2008年1月
代表者：有田茂雄

までサポートし、カスタムプロジェクトを手助け。迅速な対応とリーズナブルな価格で、ユニークなプリント体験を提供します。



受け「シンプルに交流会(飲み会)をやってみよう」という役員からの声をもとに、8月25日に交流会を企画・開催しました。

JOTA設立から現在まで、工場見学会などのイベントとセットで開催していた懇親会を単独で開催することに不安もありましたが、関東のみならず関西・中国・四国から参加者が集まりました。新規入会の会員の方にも参加いただき、今後のJOTAの活動についてなど、貴重な意見をいただきました。

思い返せばJOTA設立前、設立メンバーが集まったのもシンプルな飲み会でした。原点に戻って今後はいかような機会も作っていき

ダジャレ教授の
オシヤレな話
34



事業の持続化と働き方改革についての取り組み

2023 JOTAオープンファクトリー

繁忙期でも18時退社 労働環境の整備に注力

今期よりオープンファクトリーとして2か所の工場に参加人数を絞った工場見学会を開催するという事業計画のもと、1回目は(株)ケイツープリント(神奈川)とマジック(大阪)にご協力いただきました。9月8日、台風13号の影響でケイツープリントでの開催は中止となつてしまいました。大阪のマジックでは予定通り開催、15名の参加者が工場内を見学しました。

まだまだ気温が高い9月上旬、マジックの藤井社長も汗だくになりながら工場を案内してくれました。今回は工場設備の紹介に加え、事業の持続化と働き方改革についての取り組みについて教えていただきました。安心して子育てができる、プライベートを大切にできる労働環境の整備や、誰かがいなくなると業務が進まないということがないよう、仕事の属人性・専門性を排除する社員育成など、事業が持続できる仕組み作りについてヒントをもらいました。

実際今年の繁忙期の退社時間は18時で、オープンファクトリー当日も17時には全員退社されていました。仕事を効率化することで労働時間を短縮し、雇用を拡大する。属人性・専門性をなくすことで人員が確保できていけば事業が持続する。これからのウェアプリント業界にとって、徹底した効率化による労働環境の

改善はとても大切なポイントになるのだとあらためて考えさせられました。



オープンファクトリー 協力工場募集中!

JOTAではオープンファクトリー協力会員を募集しています。現在8会員が登録済み、詳細はホームページ「会員の皆様へ」ページよりご確認ください。正会員の工場に限らず、賛助会員のショールームや工場など、見学可能な場所がありましたらぜひ登録をお願いします。



QRコードから
簡単登録

新規会員紹介

- ・正会員
 - 【北海道】天塩共同印刷株式会社 (代表 佐久間勇次)
 - 【神奈川県】株式会社トータルフィックス (代表 磯村泰貴)

（現在会員数）

- 正会員47社、賛助会員18社 計65社
- ※皆様からのご紹介をお待ちしております。

協会運営の基盤整備・会員メモリの創出

7月役員ミーティング・9月第31回理事会報告

各事業部より 活動報告

【広報事業部】

今後の広報戦略について、理事会で協議、来期からのオリジナルTシャツ通信の構成見直しと、対外的な広報にインスタグラムを活用するという発表がありました。その他、会員間のコミュニケーションにLINEワークスを活用する提案があり、試験運用を決定しました。また協会設立10周年の周知と入会促進を目的としたDM発送について、予定より遅れています。年内に発送完了を目指して作業中です。

【イベント事業部】

オリジナルTシャツフェスティバル2024ヨコハマの収支はおよそ34万円の赤字、継続使用できる資材経費を差し引くと約10万円の赤字収支となりました。2024年開催企画を12月理事会までに策定して予算と実施内容を決定します。

【コンテンツ事業部】

第6回オリジナルTシャツ作品募集、今年の審査員は会員事業者より5名に依頼しました。

【検定事業部】

第5回オリジナルTシャツソムリエ検定試験に向けて、現行版テキストの改訂を実施。検定試験は来年2月3日(土)実施、昨年同

様オンラインで開催します。また受検料は5,500円から7,000円に改定することを決定しました。フェイスブックページ「オリジナルTシャツ倶楽部」は予定より遅れており、現在準備中です。ソムリエ有資格者からリクエストがあったオリジナルTシャツグッズの作成については、現状製作する予定がない旨、報告がありました。

経費規程の作成

経費支出について、次の2点が承認されました。
①会食費について
理事会・事業部が来賓を招いて会食を行う場合、理事会の承認を経て会食費用を協会経費として計上する。
②慶弔規定の作成
他団体の規程を参考に素案を作成、次回の総会での承認を目指します。

未回収情報の共有

今年6月に会員事業者より悪質な手口で意図的に製品代金を支払わない業者が存在するという報告を受け、事務局より全会員に注意喚起のメールを配信しました。過去にも同様の報告と注意喚起が2017年・2018年にあったことと、一部の会員からの要望もあり、このたびJOTAで未回収発生取引情報の報告フォームを作成して、会員の皆様から広く情報を収集し、照会があった場合に速やかに情報開示できるようにデータベース化することを決定しました。近日中にメールマガジンを案内する予定です。

全国78校・658作品応募
第6回オリジナルTシャツ作品募集

第6回オリジナルTシャツ園は9月30日に作品応募受付を終了しました。昨年の60校433作品を大きく上回る78校658作品の応募がありました。これからコンテスト審査員が依頼した5名の審査員による審査を行います。応募作品の処理に時間を要したため、結果発表は当初予定より約半月遅れて11月中旬になる予定です。

衣料リユースリサイクルの現場を見に



JEPLAN北九州響灘工場

今期の最終イベント、工場見学会は事業計画の通り(株)JEPLAN北九州響灘工場の見学を行います。見学会は12月8日(金)、23名から参加申込をいただきました。当日は見学会終了後、忘年会を開催します。見学会の様子は次号(53号)でレポートします。

第11回定時総会開催告知
2024年2月9日(金) 14時より、東京・ビジョンセンター市ヶ谷にて第11回JOTA定時総会を開催します。

来年、5月に引退します

当社ではもう14年来取り組んでいることがありますが、それは自由をベラスに全てのことは自分で決める事ができる組織づくりです。ものすごくシンプルに言うとうちの報酬は自分で決める事ができる組織です。目指すはティール型組織です。自立・成熟した人が集まり、組織の目的の為に一人が皆の為に、皆が一人の為に考え行動する組織です。いわゆる自走型の組織です。いかがですか?経営者にとってこんな楽な組織って魅力的だとは思いませんか?本当は経営者ではなく社員に

とって自由闊達に働きたいを持って仕事に取り組める、まさに理想的な職場ではないでしょうか?しかし、ことはそんなに簡単ではありません。真の自由の下に活動ができる仕組みはベカニカルなルールはベラスとして必要です。それはあくまで道具です。使う人の心の在り様で如何様にも使えます。善にでも悪にでも。14年間の試行錯誤の道のりは常に一進一退が続いています。現在の所70~80%仕組が完成しています。当然改善に次ぐ改善は必然です。引退の時期

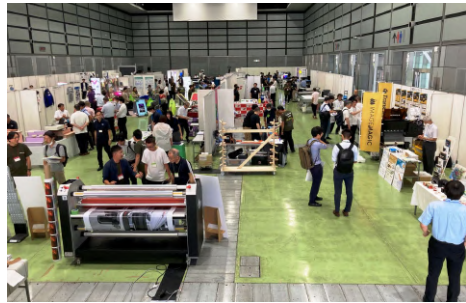
オリTよるぞと

— 52 —

まで残す所約半年となりました。そんな中、今思うことは仕事を通して成長していくことだと。人として自分らしさを発揮し社会のお役に立ちを追求する。この二つに尽きるのではないのでしょうか?また、それに最も必要な条件として、私を含めた新陳代謝が肝要だと思えます。自然界で我々の身体を構成している組織も細胞レベルでは常に古くなれば壊され新しい細胞と入れ替わる動的平衡という機能が働いています。何ヶ月か以前の自分と今の自分の組成自体は全く新しい素材と入れ替わっていると聞

が規模を拡大して「Digital Printing Expo2023」として9月13日・14日の2日間、東京・蒲田の大田区産業プラザPioで開催されました。出展企業総数55社、JOTA賛助会員も4事業者が出展しました。広い会場を活用した大型出力加工機の展示の他にセミナーも複数開催され、多くの来場者が訪れました。

Tシャツ広場



昨年、羽田と大森で開催し盛況に終わった「セルカムサマーフェスティバル」

Tシャツ全面プリントの受付を開始(グラフィック)

ネット印刷事業大手のグラフィック(京都)は10月6日、Tシャツの全面にオリジナルデザインをプリントする「フルグラフィックTシャツ」をリリースしま

が規模を拡大して「Digital Printing Expo2023」として9月13日・14日の2日間、東京・蒲田の大田区産業プラザPioで開催されました。出展企業総数55社、JOTA賛助会員も4事業者が出展しました。広い会場を活用した大型出力加工機の展示の他にセミナーも複数開催され、多くの来場者が訪れました。

OGBS2023東京池袋の9月開催

9月27日(水)・28日(木)の2日間にわたり、東京・池袋サンシャインシティでOGBS2023東京が開催されました。今回もJOTAから賛助会員を中心に多くの事業者が出展し、DTFなどの最新プリント機器やサービスを紹介します。次回はOGBS2024大阪(本町・マイドームおおさか)が2024年1月24日(水)・25日(木)に開催されます。ウェアプリント機器の主要メーカーが展示するOGBSは年に2回開催しています。ぜひ足をお運びください。

新代表取締役は達海氏 モリ・フロッキー(岡山)

8月1日、(株)モリ・フロッキーは役員人事を発表、森陽一郎氏が代表取締役を退任し、森達海(たつみ)氏が代表取締役に就任しました。達海氏は陽一郎氏の従弟で、専務取締役でJOTA会長の森敬太郎氏の弟にあたります。



森 達海 社長

東京都青梅市 サムライTシャツ



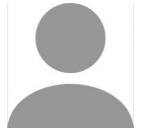
シルク・カッティン グ・刺繍・インクジェット・DTF全てを自社で施工。創業前に米軍基地で勤務していた関係で米軍からの注文が多く、シルクの多色刷りを得意とする会社です。DTFもある程度安定し、最近と同業



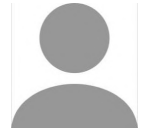
他社様への出力サービスも行っています。安い!簡単!高品質!という弊社のモットーをDTFに落とし込んだサービスで、皆様から喜ばれています。

株式会社サムライTシャツ 東京都青梅市野上町4-5-5 設立:2015年7月 代表者:澤田佳久

オリジナルTシャツソムリエプロフィール紹介



【認定番号】S0076
【氏名】板山 龍之介
【自己紹介】埼玉県戸田市のプリントショップあかね工場の板山龍之介と申します。私たちは地域に貢献できるプリントショップを目指しています。もちろん地域外のお客様も大歓迎です。1枚からの製作をメインとし、お客様のニーズに合わせて商品提供を心がけています。オリジナルブランドにて戸田市Tシャツの販売も行っておりますので、お越しの際はぜひお立ち寄りください。



【認定番号】S0103
【氏名】石田 雄太
【自己紹介】シルクスクリーン印刷一本で独立して三年目。石田雄太と申します。設備や技術、業界の事を学ぶために検定を受けました。よろしくお願致します。

急になんか来た感じがしましたね。みなさんいかがお過ごしでしょうか?オリT甲子園は応募数が大きく伸びて作業が追い付かず、嬉しい悲鳴を上げています。忙しくなってきた時こそしっかりと体調管理をしないと。ちなみにここ数年、寒い季節に欠かせないものといえば、絆工場の笠原社長が作っている「観音寺お茶づけ味噌」です。ご飯に味噌と生姜とかつお節をのせて熱いお湯をかけるだけで立派な朝ごはんになります。わがままいって毎年送ってもらっています。笠原さん、来年5月に会社を引退しても味噌作りはやめないで欲しいです。(編集:協会事務局)

編集後記

新時代のスクリーン製版機

GOCCOPRO シリーズ



製版プロセスが簡略化され、製版完了まで約10分。作業時間の大幅な短縮によりTCOを削減。小ロット、短納期のご注文にも応えられます。



Easy Ecological Economical GOCCOPRO QS200 GOCCOPRO QS2536